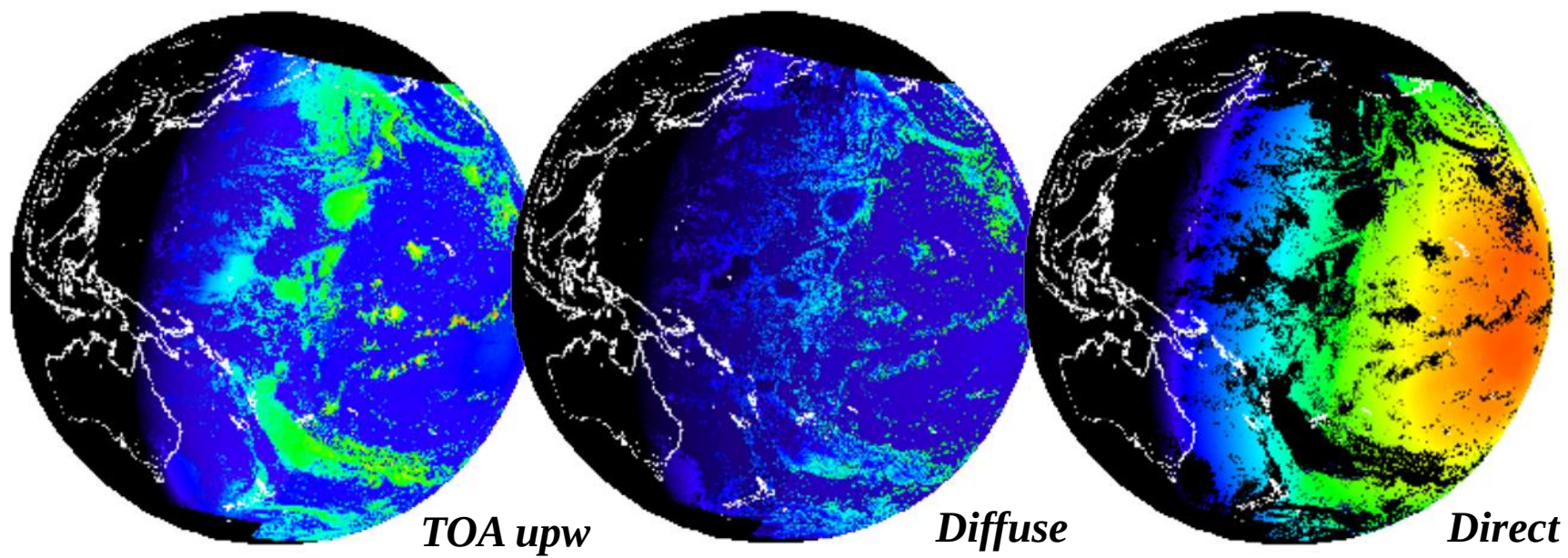
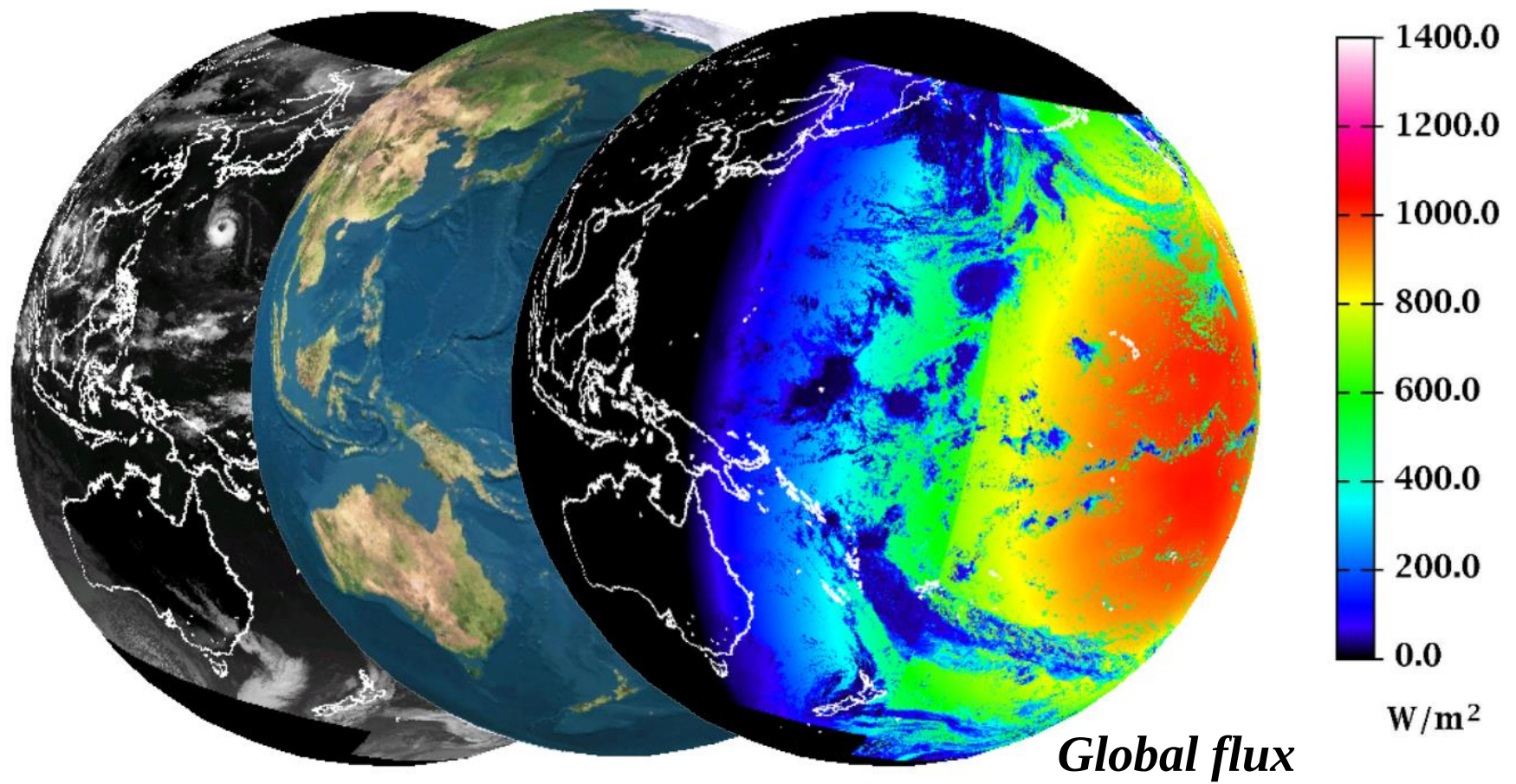




AMATERASS



地球科学 SGは再生可能エネルギー大量導入を見据えた分散協調型エネルギー管理システム (EMS) の基盤技術開発及びその運用に資する地球科学情報の算定技術に関する研究を実施する。
本SGはEMSに有効である地球科学ビッグデータ提供のため明確な三つの大きな柱をもって研究を遂行する。

“Nowcast” 現況把握技術

ひまわり8, 9号を主軸とする衛星推定
日射量準リアルタイム・モニタリング
SKYNETによる地上観測及び検証

“Forecast” 短時間予測技術

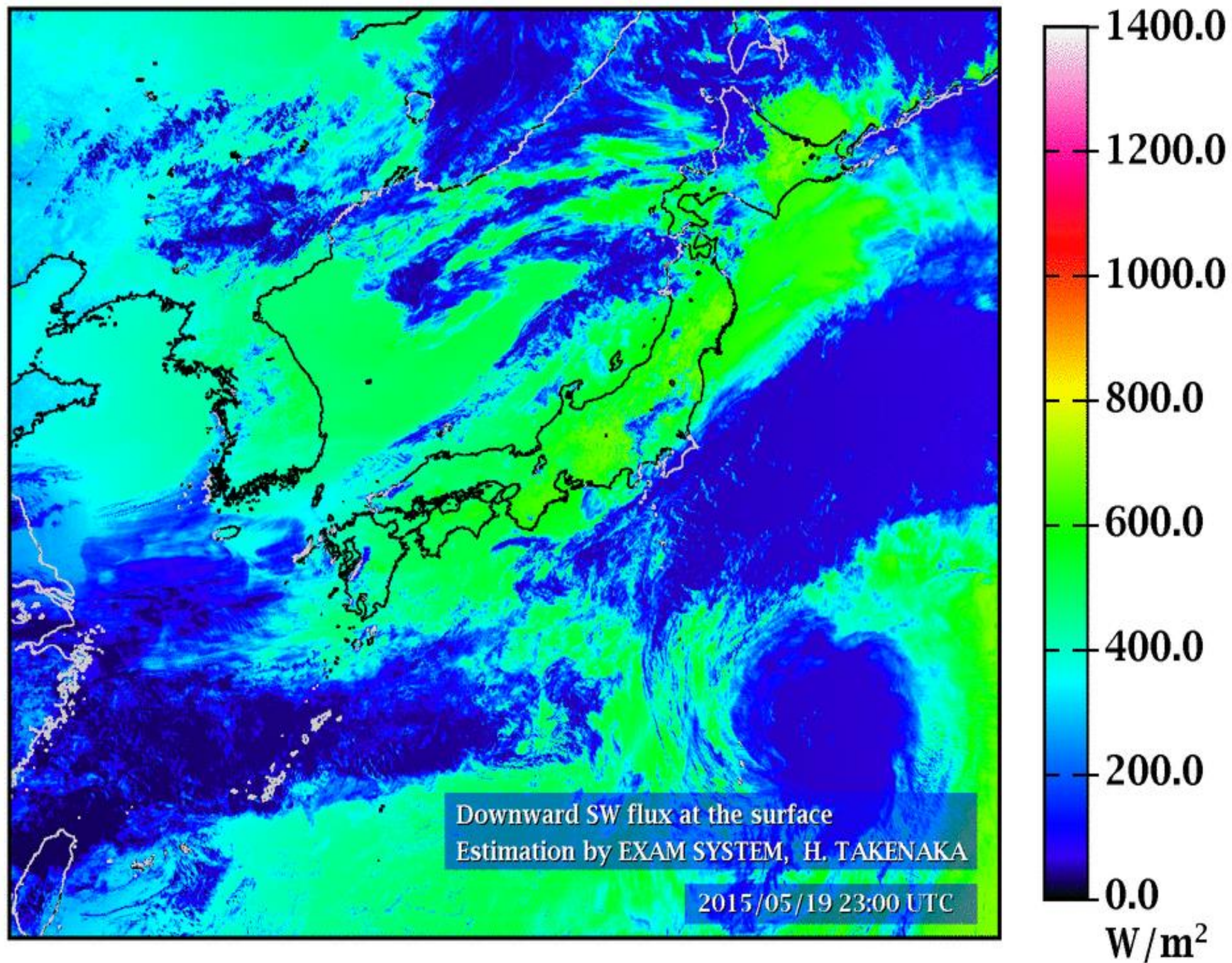
衛星観測と地球物理モデルの連携による
新しい数値モデル予測手法の開発
大気場の時空間的な外挿予測手法開発

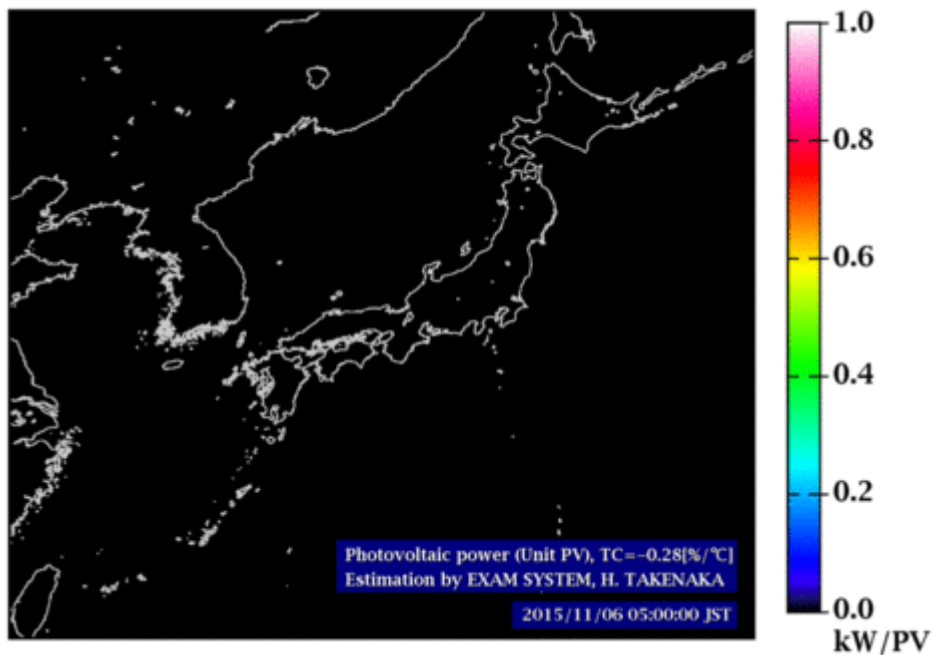
“Hindcast” 過去再現実験

過去データ及び将来予測データによる
地球環境シナリオデータ構築
状況シナリオによる再現実験

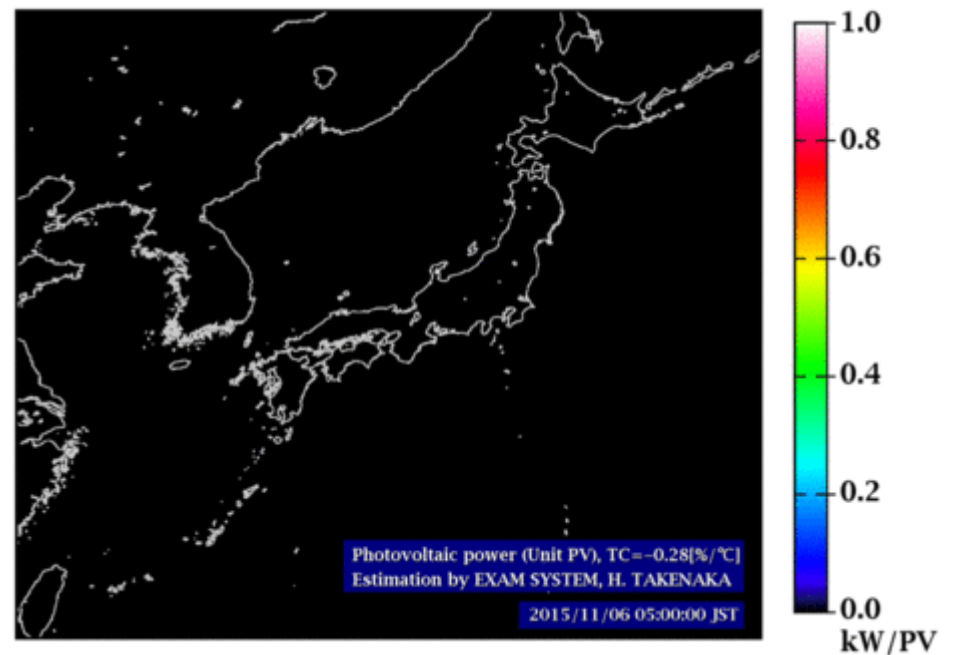
地球科学物理データ



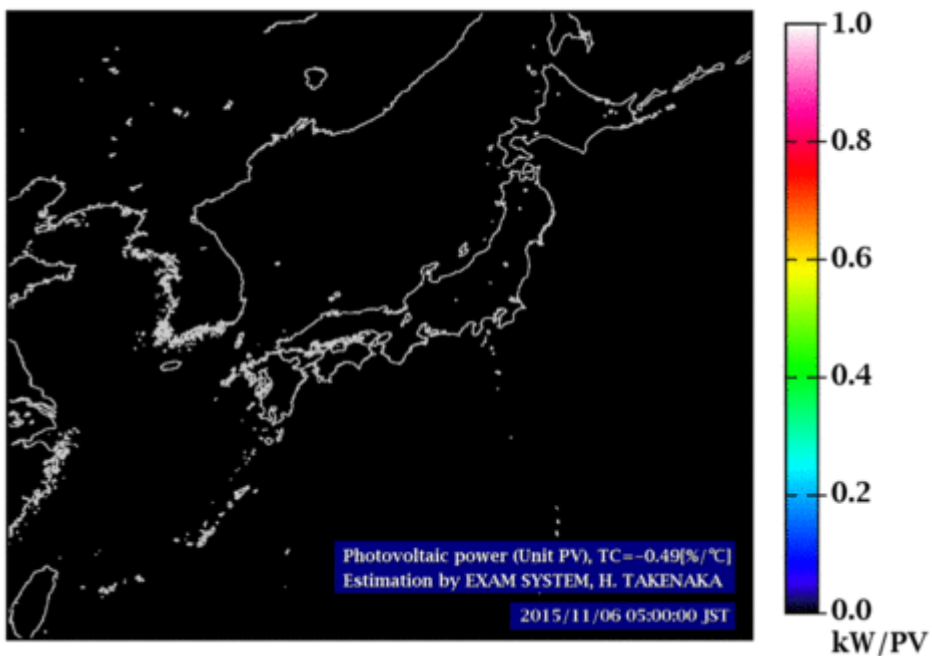




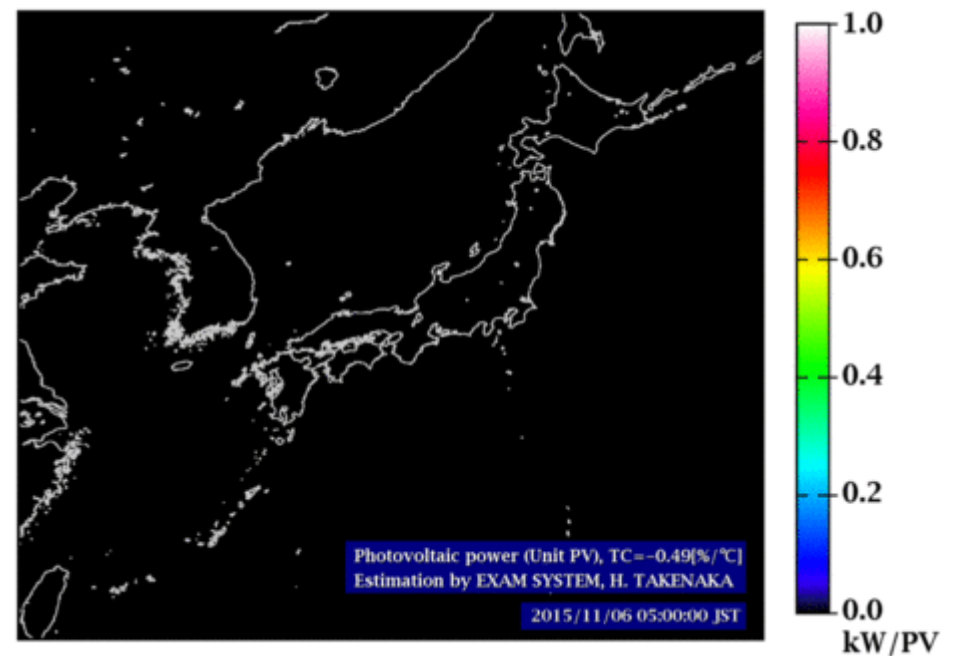
TC=-0.28[%/K], AC=94.5[%]



TC=-0.28[%/K], AC=97.5[%]



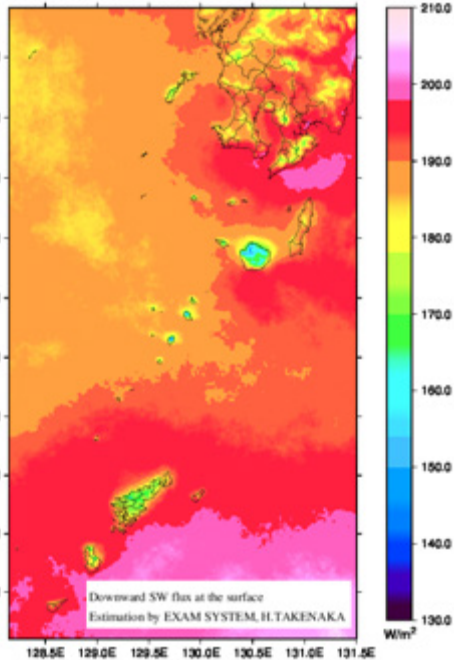
TC=-0.49[%/K], AC=94.5[%]



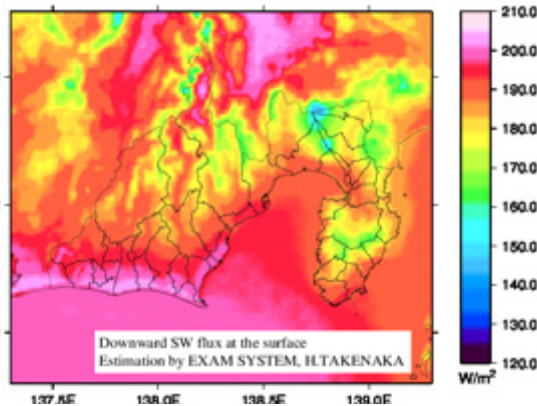
TC=-0.49[%/K], AC=97.5[%]

AMATERASS 日射量データに基づく日射量を用いた統計値

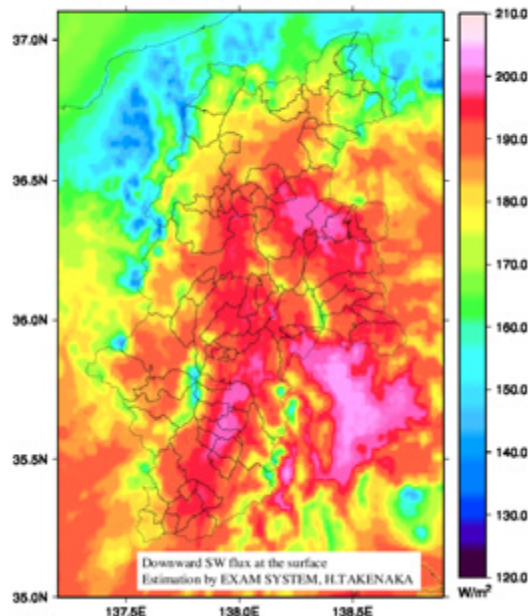
Kagoshima 2013
Annual Mean Global Solar Radiation



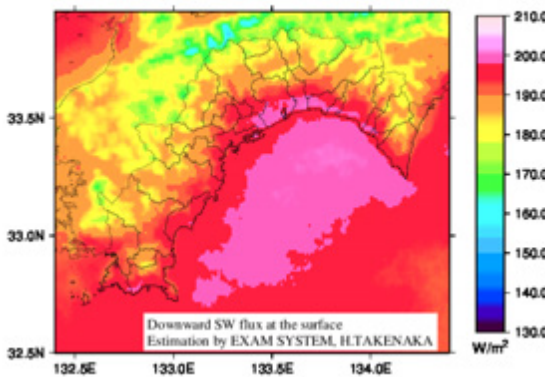
Shizuoka 2013
Annual Mean Global Solar Radiation



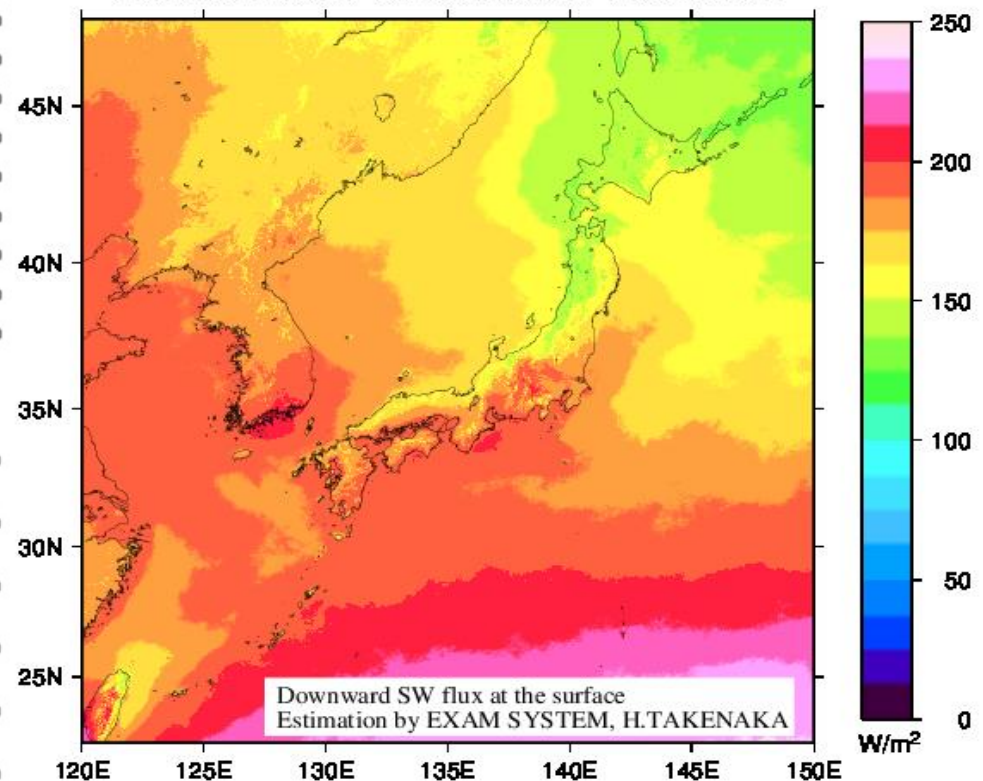
Nagano 2013
Annual Mean Global Solar Radiation



Kochi 2013
Annual Mean Global Solar Radiation



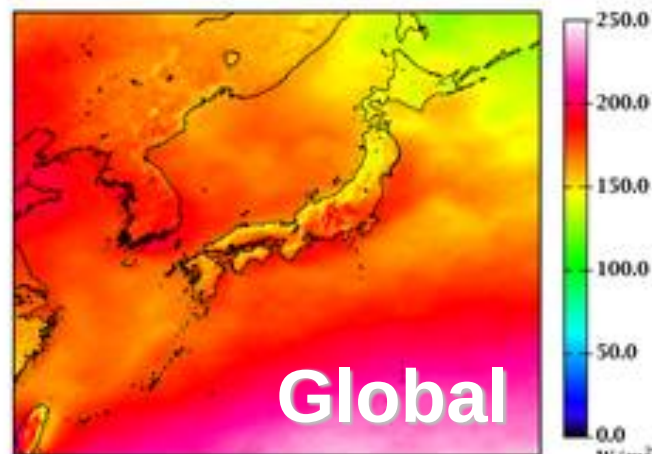
2013
Annual Mean Global Solar Radiation



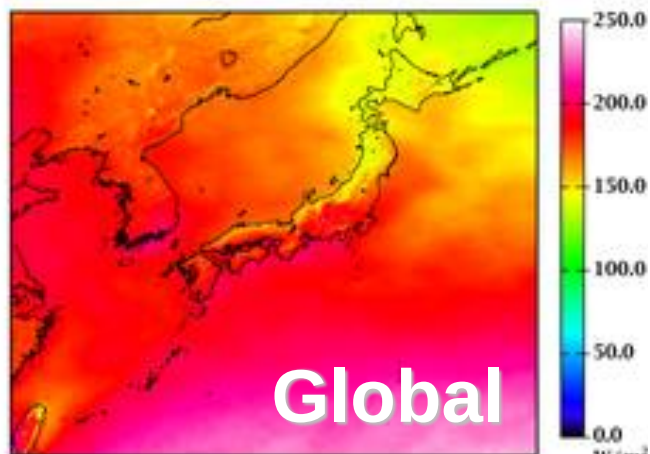
年平均全天日射量

30分毎1x1kmデータから24時間平均を1日平均値としたときの年平均値

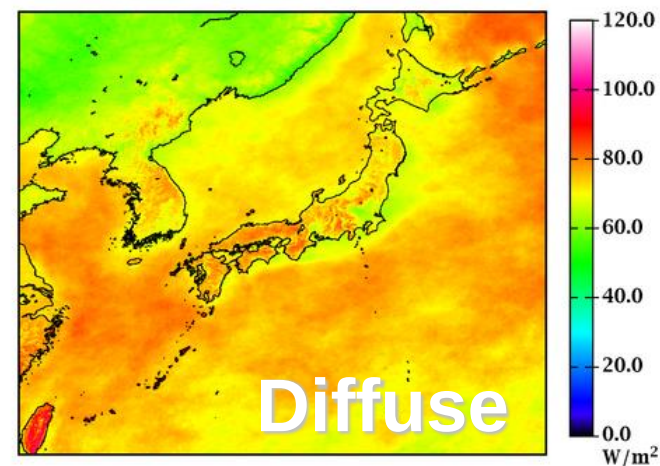
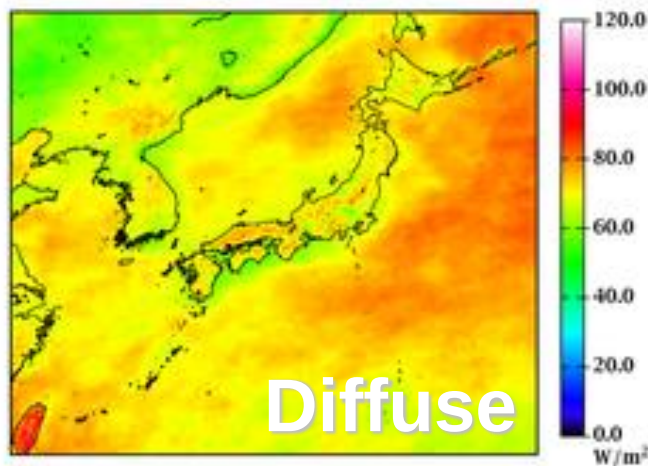
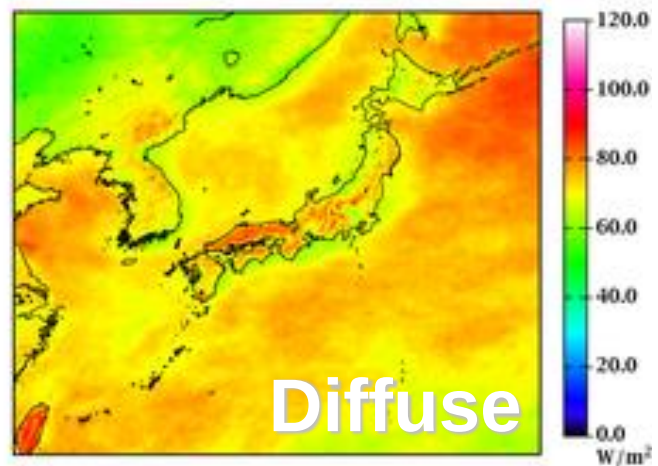
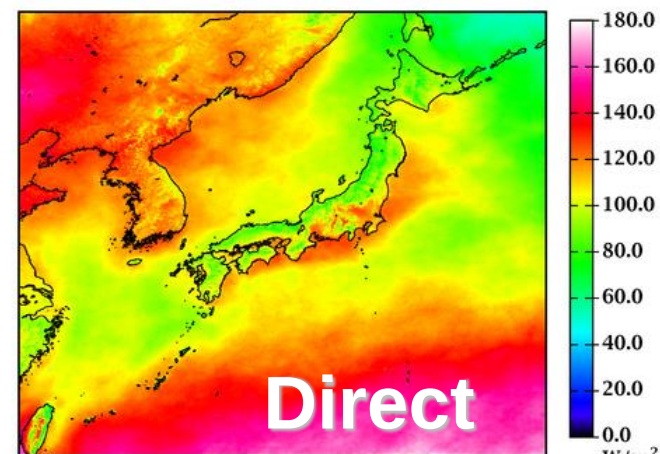
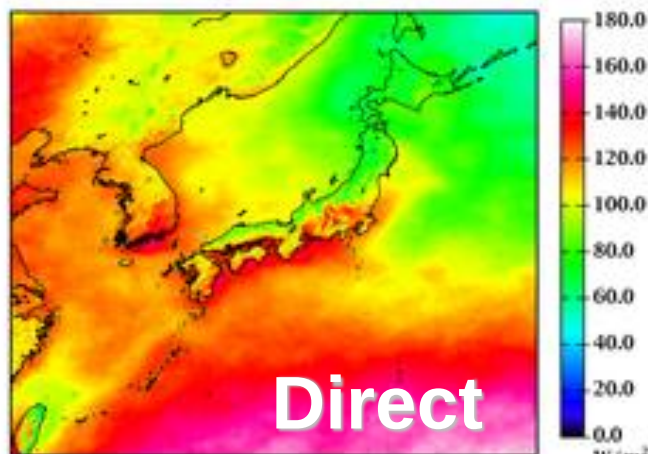
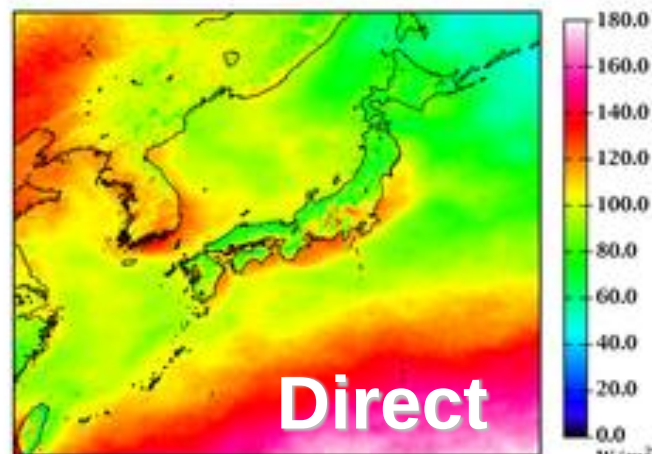
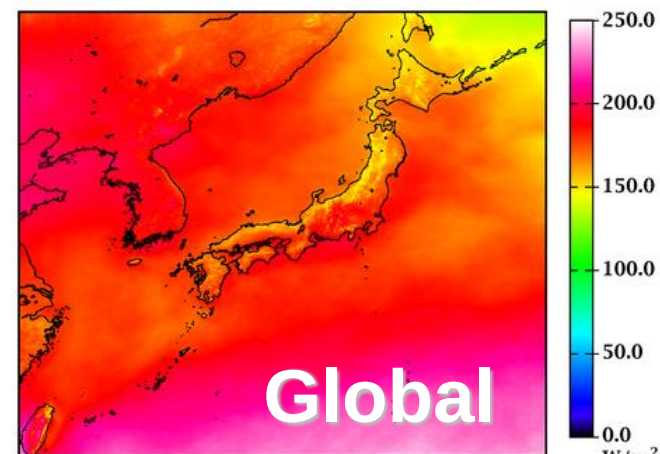
2012



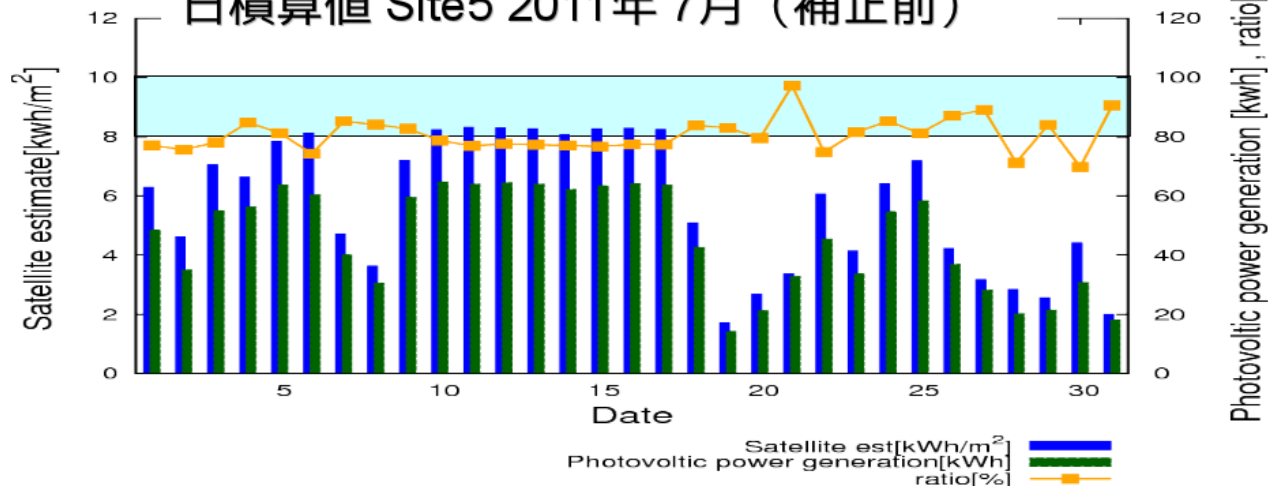
2013



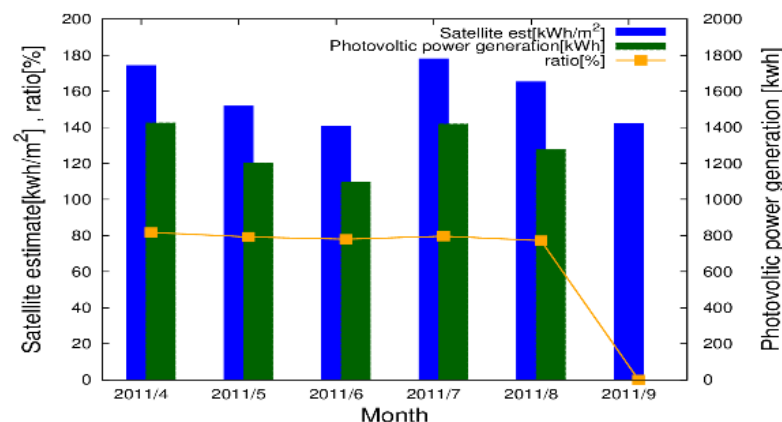
2014



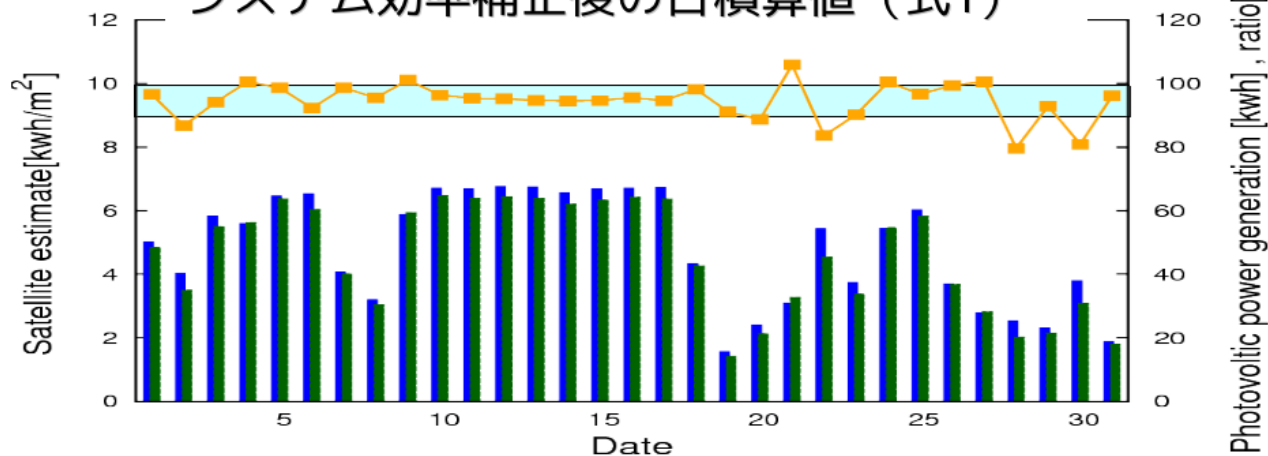
日積算値 Site5 2011年 7月 (補正前)



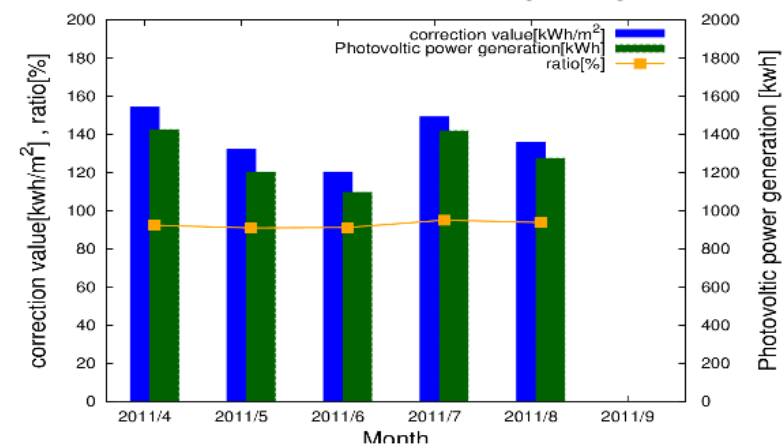
月積算値 Site5 2011年 (補正前)



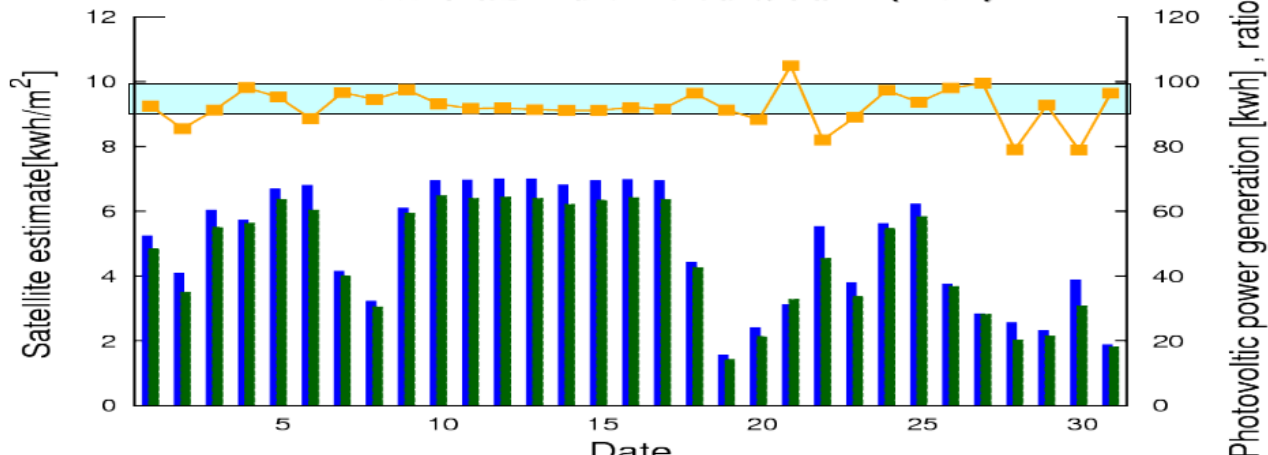
システム効率補正後の日積算値 (式1)



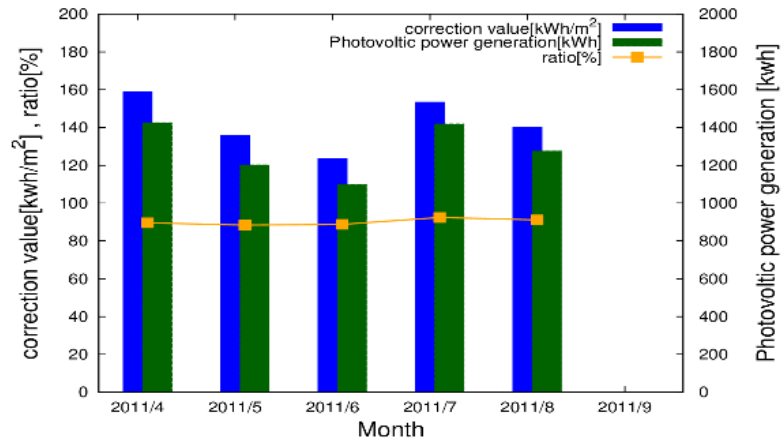
補正後月積算値 (式1)



システム効率補正後の日積算値 (式2)



補正後月積算値 (式2)



AMATERASS Web/GIS

<https://amaterass.nict.go.jp>

